

復活前第6主日

主日家庭礼拝順序

頌 栄 28

交読詩編 詩編78:56~72

讃美歌 141(1節)

聖書 マタイによる福音書4:1~11

説教 「荒れ野の誘惑」

祈り

使徒信条 93-4A

讃美歌 284(1節)

主の祈り 93-5A

■家庭礼拝の守り方

時間になりましたら、静かに心を整えて黙禱し、礼拝順序に合わせて礼拝を守りましょう。同じ時に、主にある兄弟姉妹と共に礼拝している事を思いながら礼拝を捧げましょう。

頌栄 最初に神様に栄光を帰します。

交読詩編 神からの呼びかけと人の応答です。

讃美歌 神を讃美します。

聖書 神の御言葉を読みます。

説教 御言葉の解き明かし。神様は私に何を語りかけて下さるのかを思いながら読み、しばらく黙想しましょう。

祈り 御言葉を心に留め、主に祈ります。

使徒信条 信仰を告白します。

讃美歌 御言葉への応答・感謝の讃美です。

主の祈り イエス・キリストの教えて下さった祈りで終わります。

献金 ゆうちよ振替口座 01110-0-55253

◆説教「荒れ野の誘惑」

バプテスマのヨハネが「悔い改めよ。天の国は近づいた」と言って、人々に洗礼を授けていた。イエスは、そのヨハネのところで洗礼を受けられた。イエスが水の中から上がられると、天がイエスに向かって開き、神の霊が鳩のようにイエスご自身の上に降ってきた。その時、天から「これはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」という声が聞こえた。父なる神の声である。この出来事の後に、本日の聖書本文が書かれている。

ヨハネからバプテスマを受けた主イエスは、“霊”に導かれて荒れ野に行かれた。そして四十日間、昼も夜も断食の祈りをされた。するとそこに、悪魔がやってきてイエスを試みた。悪魔の誘惑である。聖霊を受けた者は、主が共におられる事を実感し、自身の心が清められ、喜びと平安に包まれる。しかし、聖霊に満たされた者はまた、荒れ野へとその道を歩むことになる。そしてそれは聖霊に送り出される道でもある。荒れ野は、神との交わりの場、祈りの場でもあり、またサタン、悪魔が誘惑してくる場でもある。

断食をして、おなかをすかしている主イエスに、サタンは「この石に命じてパンにしてみろ」と言うと、主イエスは『人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』と書いてある。」と申命記8章3節の言葉でそれを拒否した。次にサタンは高い所に主イエスを連れて行って「ここから飛び降りてみる。神の使いがお前を

支えてくれるだろうから」というと、主イエスは、「神を試みてはならない」と申命記6章16節でサタンの誘いを退けた。そして最後にサタンは、この世の富と栄華を見せて、「わたしにひざまずけば、これをお前にあげよう」と言うと、主イエスは『ただ神にのみ仕えよ』と聖書はいつている」と申命記6章13節の聖書のみことばをもってサタンの誘惑を拒否した。「なぜなら、すべて世にあるもの、肉の欲、目の欲、生活のおごりは、御父から出ないで、世から出るからです。」(ヨハネの手紙一2:16)

神の御子であるイエスにも誘惑はやってくる。悪魔はどんなに人のところにもやって来て、誘惑をする。だから主イエスは「誘惑に陥らないように、目をさまして祈っていなさい」と、常にこの世の誘惑に警戒すること、そして祈りと霊の満たしとみことばによって自分の心を守ることを教えられた。

◆祈り

いつも私たちと共にいて下さり、私たちの心を守り支えて下さる復活の主イエス・キリストに感謝の祈りを捧げる。新型コロナウイルスが一日も早く終息するように。引き続きキリエ・エレイソン(主よ、憐れみ給え)と祈りましょう。

■教会 緊急事態宣言の延期に伴い、3月7日(日)まで家庭礼拝形式になります。

2月21日(日)礼拝後週報発送

CS教師会は書面にての開催となります。

■教会学校

2月21日(日)9:00

お話 田中祐子姉 奏楽 柏本庸子姉

2月28日(日)9:00

お話 柏本庸子姉 奏楽 田中祐子姉

■今後の主な予定

○幼稚園 2月26日(金)年中年少思い出の会